

「情報公開文書」

研究課題名：過去の使用抗菌薬や重症度を考慮した CDI（Clostridioides difficile infection）の再発リスクの予測：後ろ向き観察研究

倫理審査担当：千葉地区倫理審査委員会

承認日：西暦 2024 年 8 月 29 日 承認番号：24-CC-011

1. 研究の対象

2018 年 1 月から 2023 年 12 月の間に当院で CDI(Clostridioides difficile infection)と診断され、治療を受けた方

2. 研究目的・方法

研究目的

CDI は下痢や腹痛を引き起こす感染症です。病原性・感染力が非常に強く、院内感染を引き起こすため、非常に大きな問題となっております。この感染症は再発率が高い特徴があり、再発のリスクに応じて治療薬が選択されるため、それを予測することは極めて重要です。そこで、本研究では、過去に使用した抗菌薬や重症度から CDI 再発を予測することが目的です。

研究方法

本研究では、過去に使用した抗菌薬や CDI の重症度から CDI の再発リスクを評価することを試みます。このアプローチにより、治療薬の選択を支援することが可能になることを期待しています。

研究期間は 2024 年 9 月から 2026 年 3 月までを予定しております。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：カルテ番号、生年月日、性別、病歴、抗菌薬治療歴、血液検査値等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国際医療福祉大学病院 薬剤部

永岡 大輝（研究実施代表者）

住所：栃木県那須塩原市井口 537-3

電話：0287-37-2221

電子メール：h-nagaoka@iuhw.ac.jp

研究責任者：国際医療福祉大学大学院 松本哲哉

以上